

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成26年7月2日

【会社名】 日本紙パルプ商事株式会社

【英訳名】 JAPAN PULP AND PAPER COMPANY LIMITED

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 野口 憲三

【本店の所在の場所】 東京都中央区勝どき三丁目12番1号  
フォアフロントタワー

【電話番号】 (03)3534 - 8522(代表)

【事務連絡者氏名】 総務部部长 長嶋 慎一

【最寄りの連絡場所】 東京都中央区勝どき三丁目12番1号  
フォアフロントタワー

【電話番号】 (03)3534 - 8522(代表)

【事務連絡者氏名】 総務部部长 長嶋 慎一

【縦覧に供する場所】 日本紙パルプ商事株式会社 関西支社  
(大阪市中央区瓦町1丁目6番10号)

日本紙パルプ商事株式会社 中部支社  
(名古屋市中区丸の内三丁目22番24号)

株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 1【提出理由】

平成26年6月27日開催の当社第152回定時株主総会において決議事項が決議されましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

## 2【報告内容】

### (1) 株主総会が開催された年月日

平成26年6月27日

### (2) 決議事項の内容

#### 第1号議案 剰余金処分の件

期末配当に関する事項

当社普通株式 1株当たり金5円

#### 第2号議案 定款一部変更の件

目的に「発電および電気の供給・売買」を追加する。

社外取締役との責任限定契約の締結に関する条文を新設する。

社外監査役との責任限定契約の締結に関する条文を新設する。

#### 第3号議案 取締役7名選任の件

取締役として、野口憲三、西川安行、松田浩之、岡崎昭彦、太宰徳七、小幡眞吾及び小林光を選任する。

### (3) 決議事項に対する賛成、反対及び棄権の意思表示に係る議決権の数、決議事項が可決されるための要件並びに決議の結果

	賛成	反対	棄権	賛成率	決議結果
第1号議案	115,370個	59個	0個	95.1%	可決
第2号議案	115,345個	84個	0個	95.1%	可決
第3号議案					
野口 憲三	113,414個	2,015個	0個	93.5%	可決
西川 安行	114,094個	1,311個	24個	94.1%	可決
松田 浩之	114,094個	1,311個	24個	94.1%	可決
岡崎 昭彦	114,094個	1,311個	24個	94.1%	可決
太宰 徳七	115,140個	265個	24個	94.9%	可決
小幡 眞吾	115,140個	265個	24個	94.9%	可決
小林 光	115,204個	225個	0個	95.0%	可決

(注1) 各議案の可決要件は次のとおりです。

- ・第1号議案は、出席株主の議決権の過半数の賛成
- ・第2号議案は、議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、その議決権の3分の2以上の賛成
- ・第3号議案は、議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、その議決権の過半数の賛成

(注2) 棄権は「棄権の意思表示のあるもの」に限ります。

(注3) 賛成率は「(6) 議決権行使状況」の議決権行使個数に対する割合です。

### (4) 株主総会に出席した株主の議決権の数の一部を加算しなかった理由

本総会前日までの事前行使分及び当日出席の一部の株主から各議案の賛否に関して確認できたものを合計したことにより可決要件を満たし、会社法上適法に決議が成立したため、本総会当日出席の株主のうち、賛成、反対及び棄権の確認ができていない議決権数は加算しておりません。

(5) 議決権の状況

議決権を有する株主 8,941人  
総議決権個数 142,254個

(6) 議決権行使状況

出席株主数(書面・電磁的方法による出席を含む)	3,593名
議決権行使個数(書面・電磁的方法による行使を含む)	121,248個
出席(行使)率	85.2%

以上